

令和3年度 事業報告

1. 概況

- ① 昨年に続き新型コロナウイルスの影響を受けたが、両校共に感染予防に努めた結果、休校などの措置に至ることなく1年間の授業を終えることができた。
- ② 文部科学大臣による高等教育の修学支援新制度（高等教育無償化）の対象校として前年度同様、両校共に埼玉県、東京都より認定を受けた。
なお、本年度、同制度により授業料、入学金の減免措置を受けた学生は、埼玉校で11名、東京校で4名であった。
また、学生等の学びを継続するための緊急給付金も埼玉校で18名、東京校で4名が利用した。
- ③ 両校共に就職希望者への就職活動に力を注いだ結果、ほぼ順調に就職先を決定することができた（内定率96.2%）。なお、就職未定者には卒業後も引き続き就職指導を続けている。
- ④ 令和4年度新入学生に対する募集活動の結果、埼玉校が59名（出願者63名）、東京校が43名を受け入れることとなった。
- ⑤ 依然として退学者をゼロとすることができず、埼玉校では2名が退学、東京校では5名が退学した。また、埼玉校では2名の学生が休学した。コロナ禍における精神的なケアを含めた学生指導・カウンセリングのあり方を再検討する必要性が生じている。
退学理由は以下の通り
 - ・埼玉校2名 1年生1名（精神面の不調）、2年生1名（学習意欲の低下）
 - ・東京校5名 1年生3名（学習意欲の低下2名、精神面の不調1名）
2年生2名（精神面の不調）
- ⑥ バラの新品種開発を題材にした映画『ローズメイカー奇跡のバラ』の公開前試写会が埼玉・東京両校で行われ、フランスからピエール・ピノー監督もZOOMで登場。バラの専門誌『New Rose』編集長も含めて学生とのQ&Aセッションも行った。
- ⑦ 資金繰りが逼迫していることから各金融機関より借入金返済の猶予を受けた。

2. テクノ・ホルティ園芸専門学校(埼玉校)の状況

- ① 新型コロナウイルス感染症の収束が見えない1年であったが、授業時間の短縮や各種行事の縮小・中止などにより感染防止に努めた結果、規定の授業時間を確保した。なお、縮小した授業時間は補講や課題、長期休業中の実習指導などで補填した。
- ② 卒業生52名中、園芸業界への就職を希望していた者は51名。卒業式の後も指導を続けた結果、3月31日までに全員を就職させることができた。
- ③ 令和4年度の入学予定者は59名となり、前年度と比べて12名増となった。
- ④ 「農業次世代人材投資事業」（農林水産省）で認定を受けていた2年次生2名は、両名とも雇用就農した。また、1年次生2名が新たに認定を受けている。
- ⑤ 学生個々の実力をつけるための資格取得については、例年通りに一定の成果を上げることができた。
 - 資格取得の状況
 - ・造園技能士 2級 15名合格（15名受検）100%

	3級	4名合格（4名受検）	100%
・園芸装飾技能士	2級	28名合格（29名受検）	97%（内・金賞1名）
	3級	11名合格（11名受検）	100%（内・金賞4名）
・フラワー装飾技能士	2級	12名合格（12名受検）	100%（内・金賞1名）
	3級	11名合格（12名受検）	92%
・商品装飾展示技能士	3級	8名合格（8名受検）	100%
・日本農業技術検定	2級	4名合格（6名受検）	67%
	3級	11名合格（13名受検）	85%
・POP広告クリエイター		11名合格（11名受検）	100%
・色彩検定	2級	12名合格（13名受検）	92%
	3級	7名合格（15名受検）	47%

※労働基準法上必要な技能講習なども積極的に取得するように指導している

- ・大型特殊自動車免許（農耕車限定）
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・小型車両系建設機械（整地等）特別教育
- ・玉掛け技能講習
- ・刈払機取扱作業教育 など

- 第59回技能五輪全国大会（東京大会）のフラワー装飾部門に、埼玉県代表として2名が出場し、内1名が銀賞を受賞した。

- ⑥ 実習環境の充実のために新たに温室1棟、ガーデンハウス1棟を新設した。

- ⑦ 地域や団体と連携したいくつかの取り組みを行った。

- ・例年、埼玉県から委託を受けて行っている小学生対象のフラワーデザイン教室「夢を見つける！ リアル体験教室」を本年度も実施し40名が参加した。
- ・行田市が主催する「花手水 week」に参画して、市内の神社などの手水鉢を花で満たす試みにフラワーコーディネートコースの学生が協力している
- ・卒業生が支部長を務める（一社）日本庭園協会 埼玉支部主催の技術向上研修会が本校造園実習場で行われ、造園コースの学生も参加して技術向上を図った
- ・フラワー装飾技能士（厚生労働省）2級、3級の検定会場として、本校のフラワーデザイン実習室（ホール）が使用されている
- ・特別養護老人ホームの植物の装飾・管理や季節のフラワー装飾、花壇作成を行っている
- ・行田市内の商業施設で農場生産物や商品を定期的に販売している
- ・いくつかの高等学校生と保護者を受け入れて園芸・造園業界等の紹介を行った

- ⑧ 埼玉県から委託を受けて、失業者に対する就職支援訓練を行った
生花店・園芸店スタッフ養成講座（3ヶ月）受講生20名

3. 東京テクノ・ホルティ園芸専門学校の状況

- ① 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、年度内授業時間を短縮のうえ、対面での授業を実施した。無事に予定していた授業を実施することができた。
- ② 卒業生28名中、フラワー・園芸業界への就職を希望していた28名のうち25名が就職決定した。就職未定者3名に対しては引き続き指導を続けている。
- ③ 令和4年度の入学予定者は43名と定員を超えたが、2年間定員割れが続いていたので、依然厳しい状況である。

④ 本年度も資格の取得やコンテストへの出展を奨励した。

○ 資格取得の状況

・ フラワー装飾技能士	2 級	26 名合格	(26 名受検)	100%
	3 級	23 名合格	(23 名受検)	100%
・ 園芸装飾技能士	3 級	11 名合格	(11 名受検)	100%
・ リテールマーケティング (販売士)	3 級	10 名合格	(13 名受検)	77%
・ カラーコーディネーター スタンダードクラス		21 名合格	(31 名受検)	68%
・ NFD フラワーデザイナー	2 級	3 名合格	(3 名受検)	100%
	3 級	6 名合格	(6 名受検)	100%
・ ビジネス能力検定	3 級	26 名合格	(33 名受検)	79%

○ 授業の一環として次のコンテストなどに出展した

- ・ 第 59 回技能五輪全国大会 (東京大会) のフラワー装飾部門に東京都代表として 5 名が出場、内 1 名が敢闘賞を受賞した
- ・ 例年実施している「ホテル聚楽」の館内装飾、「三井住友海上火災ビル」の緑地整備を本年度も継続して実施した

以上

令和3年度 資金収支計算書

令和3年4月1日から

令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
収入の部			
学生生徒納付金収入	222,588,000	218,517,391	△ 4,070,609
手数料収入	535,000	668,200	133,200
寄付金収入	0	278,000	278,000
補助金収入	11,560,000	12,096,546	536,546
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	18,025,000	13,230,712	△ 4,794,288
受取利息・配当金収入	16,400	438	△ 15,962
雑収入	5,621,000	5,684,538	63,538
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	156,125,000	156,300,000	175,000
その他の収入	45,366,000	37,954,415	△ 7,411,585
資金収入調整勘定	△ 148,257,000	△ 145,373,446	2,883,554
前年度繰越現金預金	65,206,856	65,206,856	0
収入の部合計	376,786,256	364,563,650	△ 12,222,606
支出の部			
人件費支出	133,550,000	129,443,978	△ 4,106,022
教育研究経費支出	73,095,000	75,375,305	2,280,305
管理経費支出	44,695,000	46,961,358	2,266,358
借入金等利息支出	3,105,000	3,227,003	122,003
借入金等返済支出	11,624,000	0	△ 11,624,000
施設関係支出	4,050,000	7,230,278	3,180,278
設備関係支出	1,480,000	1,804,896	324,896
その他の支出	64,138,463	58,418,743	△ 5,719,720
資金支出調整勘定	△ 22,334,644	△ 23,953,615	△ 1,618,971
翌年度繰越支払い資金	63,383,437	66,055,704	2,672,267
支出の部合計	376,786,256	364,563,650	△ 12,222,606

令和3年度 事業活動収支計算書

令和3年4月1日から

令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	222,588,000	218,517,391	△ 4,070,609
手数料	535,000	668,200	133,200
寄付金	200,000	278,000	78,000
経常費等補助金	11,560,000	12,096,546	536,546
付随事業収入	18,025,000	13,230,712	△ 4,794,288
雑収入	181,000	244,538	63,538
教育活動収入計	253,089,000	245,035,387	△ 8,053,613
事業活動支出の部			
人件費	126,410,000	122,059,171	△ 4,350,829
教育研究経費	86,031,000	88,376,361	2,345,361
管理経費	46,537,000	49,188,258	2,651,258
徴収不能額等	0	1,275,000	1,275,000
教育活動支出計	258,978,000	260,898,790	1,920,790
教育活動収支差額	△ 5,889,000	△ 15,863,403	△ 9,974,403
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
教育活動外収入計	16,400	438	△ 15,962
事業活動支出の部			
教育活動外支出計	3,105,000	3,227,003	122,003
教育活動外収支差額	△ 3,088,600	△ 3,226,565	△ 137,965
経常収支差額	△ 8,977,600	△ 19,089,968	△ 10,112,368
特別収支			
事業活動収入の部			
特別収入計	0	0	0
事業活動支出の部			
特別支出計	0	237,602	237,602
特別収支差額	0	△ 237,602	△ 237,602
基本金組入前当年度収支差額	△ 8,977,600	△ 19,327,570	△ 10,349,970
基本金組入額合計	0	0	0
当年度収支差額	△ 8,977,600	△ 19,327,570	△ 10,349,970
前年度繰越収支差額	△ 704,976,833	△ 704,976,833	0
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△ 713,954,433	△ 724,304,403	△ 10,349,970

(参考)

事業活動収入計	253,105,400	245,035,825	△ 8,069,575
事業活動支出計	262,083,000	264,363,395	2,280,395

貸借対照表
令和4年3月31日現在

(単位：円)

資産の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	520,359,438	526,789,822	△ 6,430,384
有形固定資産	511,179,948	517,217,926	△ 6,037,978
その他の固定資産	9,179,490	9,571,896	△ 392,406
流動資産	100,555,738	100,506,823	48,915
資産の部合計	620,915,176	627,296,645	△ 6,381,469

負債の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	133,276,750	135,221,557	△ 1,944,807
流動負債	241,592,052	226,701,144	14,890,908
負債の部合計	374,868,802	361,922,701	12,946,101

純資産の部

科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	970,350,777	970,350,777	0
第1号 基本金	970,350,777	970,350,777	0
繰越収支差額	△ 724,304,403	△ 704,976,833	△ 19,327,570
翌年度繰越収支差額	△ 724,304,403	△ 704,976,833	△ 19,327,570
純資産の部合計	246,046,374	265,373,944	△ 19,327,570
負債及び純資産の部合計	620,915,176	627,296,645	△ 6,381,469

財 産 目 録

(令和 4 年 3 月 31 日 現在)

1. 資 産 総 額	金	620,915,176 円
基 本 財 産	金	514,859,438 円
運 用 財 産	金	106,055,738 円
2. 負 債 総 額	金	374,868,802 円
固 定 負 債	金	133,276,750 円
流 動 負 債	金	241,592,052 円
3. 正 味 財 産	金	246,046,374 円

監査報告書

令和4年5月9日

学校法人伊東学園
理事長 伊東政信 殿

学校法人伊東学園

監事 高橋康夫

監事 石原嘉久

私たちは、学校法人伊東学園の令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)における会計制度の整備及び運用の状況並びに資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表について監査を行った。

(監査事項)

1. 会計制度の整備及び運用の状況について
 - 監査の結果、私たちは会計制度の整備及び運用の状況は妥当であると認める。
2. 資金収支計算書について
 - ① 資金収支計算書は、学校法人会計基準の定めるところに従って行われている。
 - ② 資金収支計算書の表示方法は、学校法人会計基準の定めるところに従っている。
3. 事業活動収支計算書について
 - ① 事業活動収支計算書は、学校法人会計基準の定めるところに従って行われている。
 - ② 事業活動収支計算書の表示方法は、学校法人会計基準の定めるところに従っている。
4. 貸借対照表について
 - ① すべての資産及び負債は、学校法人会計基準の定めるところに従って正しく計上されている。
 - ② 基本金及び消費収支差額の計上については、学校法人会計基準の定めるところに従って計上されている。
 - ③ 貸借対照表の表示方法は、学校法人会計基準の定めるところに従っている。
5. 学園の事業遂行状況について
 - ① 学園の事業遂行に関しては、園芸業界への有為な人材育成輩出が順調に推移するなど適正に遂行されている。
 - ② 学園の業務・財産の状況、理事の業務執行に関して重大な法令および寄附行為に違反する事実は認められない。

以上

学校法人伊東学園 役員名簿

役職	氏名	学内 学外	専任区分	任期
理事長 校長	伊東 政信	学内	6-1-1	令和2年12月17日～令和4年12月16日
理事	太田 淑子	学外	6-1-2	令和2年12月17日～令和4年12月16日
理事	伊東 哲也	学外	6-1-2	令和2年12月17日～令和4年12月16日
理事	江藤 薫	学外	6-1-3	令和2年12月17日～令和4年12月16日
理事	村山 忠	学外	6-1-3	令和2年12月17日～令和4年12月16日

専任区分（寄付行為による規定）

- 6-1-1 テクノ・ホルティ園芸専門学校、東京テクノ・ホルティ園芸専門学校の校長の内、理事会で選任された者
- 6-1-2 評議員の内、評議員会で選任された者
- 6-1-3 学識経験者並びに教育・文化事業を行う者の内から理事会で選任された者